

北部土木事務所栗原地域事務所

令和元年度 復旧・復興カレンダー

4月26日 冬期通行規制解除 国道398号開通式



(主)築館栗駒公園線は23日に、国道398号と(一)岩入一迫線は三日後の26日に冬期通行規制区間を開通させました。国道398号は今年度もGW前に、栗原市と湯沢市の共催により、花山温泉ゲート前で開通式が開催されました。

6月18日「土砂災害危険箇所パトロール」の実施

毎年「土砂災害防止月間」である6月に、県民に土砂災害の危険性を認識してもらうことを目的として、宮城県県防ボランティア協会・栗原市・宮城県合同で土砂災害危険箇所合同パトロールを実施しています。今年度は6月18日に栗駒地区3箇所、若柳地区4箇所、一迫地区3箇所、花山地区3箇所のパトロールを実施しました。



花山地区(急傾斜地崩壊危険箇所)

8月7日「道路ふれあいキャンペーン」の実施

当所と宮城県建設業協会栗原支部では、昭和63年より県管理道路の清掃作業や街頭活動としてドライバーへのチラシ配布等を行っており、今年で31回目になります。今年は気温30度を超える中、事務所職員及び栗原支部より約100名が参加し、清掃や街頭活動を行いました。



8月23日～11月20日

土砂災害防止法に基づく基礎調査結果説明会の開催



土砂災害警戒区域等の早期指定に向け、基礎調査結果に基づく住民説明会を開催しました。今年度は、花山地区等5地区の74箇所について説明会を行い、平成16年度から実施していた基礎調査がすべて完了し、栗原管内において532箇所の区域指定を行いました。

今後は、法律の定めにより5年ごとに調査を行うことになっていることから、地形条件の改変等の確認(概略調査)と変状のあった箇所の再調査(詳細調査)を実施し、逐次、区域の見直しを継続していく予定です。

12月6日1号スノーシェッド延伸工事完成



(国)398号の4箇所のスノーシェッドのうち、3箇所について雪崩の緊急性の高い箇所から延伸工事を進めています。

令和元年度には、平成30年度から進めていた1号スノーシェッド起点側約20mについて完成しました。

3月27日 萩沢土橋歩道設置工事一部完成

(主)河南築館線の萩沢土橋では、延長約990mの区間において、歩道設置工事を進めています。

令和元年度は、延長約260mの歩道造成及び延長約60mの擁壁工が推進させました。



6月9日「みやぎ県北高速幹線道路IV期(築館工区)」の開通式(供用開始)

築館工区(IV期)は、築館東ICから栗原市中心部の国道4号築館バイパスまでの約1.7kmの区間であり、平成25年度より整備を進めてまいりました。

今回の開通により、栗原市・登米市間のアクセス向上や栗原圏域と登米圏域の交流や連携の強化及び栗原市中心部の交通渋滞の緩和が見込まれます。



7月29日「2019夏休み！小学生と保護者の親子現場見学会」の開催

未来を担う子ども達に土木事業や工事現場等を知り、関心を持っていただくため、栗原管内の小学生とその保護者を対象に、親子現場見学会を開催しました。

今年の見学会では、32名(子供18名、保護者14名)の参加者で「迫川河道掘削工事(その2)」の工事現場で、工事の説明や現場見学のほか、建設機械への搭乗体験、測量器械を使つてのゲームなどを行いました。



8月9日(都)源光町田線 道路改良工事完了



当該区間は、未改良区間L=200mについて平成26年度から歩行者の安全性向上及び交通の利便性の向上を図るため、現道拡幅工事を行いました。通学児童等歩行者の安全性向上及び築館地区中心部の交通の利便性の向上を図るとともに、地域の活性化に寄与するものです。

10月30日「くりこま絆の森植樹プロジェクト」の実施

平成20年6月の「岩手・宮城内陸地震」による犠牲者の鎮魂と失われた緑地の再生、堆積した土砂の流出防止を目的に、土砂災害により被災した耕英東地区(駒の湯温泉)において、植樹会を開催しました。この取り組みは平成25年から実施しており、今年は地域住民や関係団体等、約90名が参加し、ブナやナラ、ハンノキ等の苗木約800本を植樹しました。



2月12日 若柳大橋外耐震補強工事の推進



(一)有壁若柳線の若柳地区で迫川を渡河する、若柳大橋外橋梁耐震補強工事については、平成30年度末より着手しています。

耐震補強工事等については、P1橋脚を除く上下部工工事等が進んでいます。

写真は、P1橋脚の耐震補強工事を施工するために仮橋の施工をしているところですが、令和2年度中の工事完成を目標に若柳大橋耐震補強工事を推進しています。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

(1) 事務所の動き

令和元年度は、「宮城県社会資本再生・復興計画」の発展期の2年度として、栗原地域の発展を支援する社会資本整備を着実に推進するため、「広域ネットワークの形成及び観光振興・交流促進を支援する道路整備」、さらに「治水対策等を含めた総合防災力の推進・強化」の方針のもと、事務所一丸となり業務に取り組んだ。

令和元年度事業費は、現年49億円と繰越20億円の合計69億円であり、主要事業について、道路では、「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期(築館工区)」の6月9日の供用開始を目指すとともに、平成30年8月に国土交通省より許可を受けた東北縦貫自動車道への接続に向け、「(仮称)栗原IC」の調査設計や用地測量を推進している。また、国道398号の冬期通行規制区間における雪崩対策、緊急輸送路等における橋梁耐震化や橋梁補修等の取り組みを推進した。

河川では、「災害に強い川づくり緊急対策事業アクションプラン」による迫川等の治水対策の推進、堆積土砂除去や国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算を活用した支障木伐採による流水阻害の改善、砂防では、急傾斜地崩壊対策事業や土砂災害警戒区域等指定のための基礎調査等、地域の安全・安心の確保に向けた取り組みを推進した。

さらに、令和元年10月の台風19号による被災箇所への早期復旧を目指し、復旧工事を推進した。

(2) 復興事業

東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を結ぶ東西軸として、東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸部の復興支援や観光振興、交流促進、さらに災害時の救援や物資輸送等の役割を担う、「みやぎ県北高速幹線道路」の整備を推進している。

当管内の「Ⅳ期(築館工区)」約1.7kmは、令和元年6月9日に開通し、栗原市・登米市間のアクセス向上や栗原市中心部の交通渋滞の緩和に寄与している。

「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期(築館工区)」の状況について



国道4号築館バイパスから築館東ICを望む



Ⅳ期(築館工区)開通式典の状況

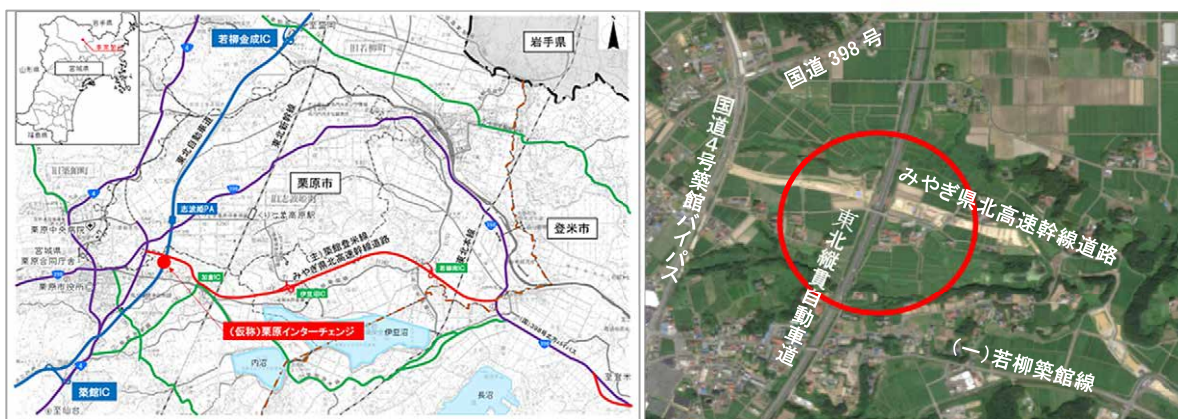
(3) 通常事業

① 「(仮称)栗原IC」の整備について

みやぎ県北高速幹線道路から東北縦貫自動車道へ直接乗り入れ出来る新たなインターチェンジを整備し、内陸部と沿岸部を結ぶ広域道路ネットワークの更なる強化、地域の産業経済活動や観光交流の活性化を図ります。

NEXCO 東日本等の関係機関等と協議・調整を図り、計画を策定し、地元説明会、境界立会を行った。

「(仮称)栗原IC」整備予定箇所について



② 治水対策等を含めた総合防災力の推進・強化

○河川事業

平成 27 年 9 月の「関東・東北豪雨」をはじめ、管内は幾度も洪水被害に遭ってきており、平成 27 年度に策定された「災害に強い川づくり緊急対策事業アクションプラン」により、河道掘削や築堤等の整備を推進し、治水安全度の向上を図っている。

県内屈指の流域規模を誇る迫川では、洪水被害が発生した場合、築館地区や若柳地区等の市街地を含めた広範囲に被害が及ぶため、若柳狭窄部を含む一連区間の河道掘削及び掘削土を活用した二迫川の築堤等、上下流一体となった治水対策を推進した。

また、築館工区については、令和 3 年度の工事着手に向け、測量・設計を実施した。



迫川(若柳大林地区)河道掘削状況



二迫川(栗駒桜田地区)築堤状況



荒川では、令和元年10月の台風19号による被災箇所の早期復旧に向け、本復旧工事を行った。照越川では、台風19号の被災箇所の復旧や流下能力確保に向けた河道拡幅及び護岸工を行った。小山田川では、本年度より国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算を活用し、堤防天端の舗装など堤防強化を推進した。



荒川河川改修・(主)築館登米線菰沢沢道路改良事業について



河川改修・道路改良事業の計画区間



築堤工(地盤改良)の施工状況

維持管理では、迫川や二迫川等11河川において支障木伐採及び夏川等5河川において堆積土砂撤去を実施し、流水阻害の改善を図った。

災害時の円滑かつ迅速な情報伝達に向け、5月に栗原市と連携し、市長が参加したホットライン訓練を実施した。

○砂防事業

3年目となる鶯沢北沢向地区の急傾斜地崩壊対策工事を推進し、また、一迫川口地区において、令和2年度からの急傾斜地崩壊防止対策工事着手に向け、現地測量やボーリング調査、詳細設計を実施した。

土砂災害警戒区域等の指定のため、管内の土砂災害危険箇所518箇所の基礎調査を全て完了させ、532箇所の指定が完了した。

土砂災害防止に向けた関係機関等との合同パトロールを土砂災害防止月間の6月に実施し、斜面状況の把握とともに緊急時の避難等、住民へ防災意識の醸成を図った。

土砂災害危険箇所等における基礎調査・区域等指定状況について

(令和2年3月31日現在)

	土石流 危険渓流	急傾斜地崩 壊危険箇所	地すべり 危険箇所	合計
栗原管内箇所数	260	246	22	528
基礎調査済数	260	246	22	528
区域指定済数	277	234	21	532
未調査箇所数	-	-	-	-

地区別の土砂災害警戒区域等指定状況 (令和2年3月31日現在)

地区名	土砂災害 危険箇所数	土砂災害警戒区域指定済箇所数			
		土石流 危険渓流	急傾斜地崩 壊危険箇所	地すべり 危険箇所	合計
築館	31	10	23	2	35
若柳	34	8	24	2	34
栗駒	118	81	30	11	122
高清水	6	5	1	-	6
一迫	57	34	20	1	55
瀬峰	14	3	11	-	14
鶯沢	32	21	13	-	34
金成	139	39	101	-	140
志波姫	2	-	1	-	1
花山	85	60	26	5	91
合計	518	261	250	21	532

令和元年度 土砂災害警戒区域等の指定状況

(令和2年3月31日現在)

地区名	土砂災害警戒区域等指定済箇所数			
	土石流 危険渓流	急傾斜地崩 壊危険箇所	地すべり 危険箇所	合計
築館	-	-	2	2
若柳	-	-	-	-
栗駒	-	-	7	7
高清水	-	-	-	-
一迫	-	-	-	-
瀬峰	-	5	-	5
鶯沢	-	-	-	-
金成	23	7	-	30
志波姫	-	-	-	-
花山	25	3	2	30
合計	48	15	11	74

③ 国道 398 号冬期通行規制区間の早期解除に向けた対策

県内有数の豪雪地帯であり、冬道の安全確保が困難なことから、花山温湯地区から秋田県境までの 14.4km 区間は冬期間通行規制(通行止め)を行っている。

当路線は、災害時の救援や物資輸送、宮城・秋田両県の観光振興・交流促進等を担うため、春先の早期通行規制解除を強く要望されている。

雪崩等の危険箇所解消のため、施設整備を促進しており、「湯浜1号スノーシェッド」の延伸工事に着手し、一部延伸工事を完了した。

また、予備除雪を1月下旬から実施し、春先の本格的な除雪作業に向け、作業路の確保を図った。

国道 398 号雪崩対策について



湯浜1号スノーシェッド延伸部施工状況

(4) 9年目の課題と今後の対応

① 「(仮称)栗原インターチェンジ」の整備

インターチェンジの整備により、物流や観光、交流等の促進、広域救急医療支援、災害時の救援や物資輸送等の役割が期待されている。平成 31 年 1 月 30 日に「(仮称)栗原インターチェンジ整備推進協議会」が設置され、効果的かつ円滑な整備の推進、供用後の効果的な利活用を図ることとしている。

工事の早期着手に向け、引き続き NEXCO 東日本等の関係機関等と協議・調整し、用地買収を進め、事業の推進を図る。

② 「災害に強い川づくり緊急対策事業」による治水対策の推進

近年、西日本豪雨等の大規模な洪水被害が頻発している。長沼ダム上流に位置する管内流域では、これまで幾度も洪水被害に遭ってきた現状等を踏まえ、治水対策の推進が急務となっている。

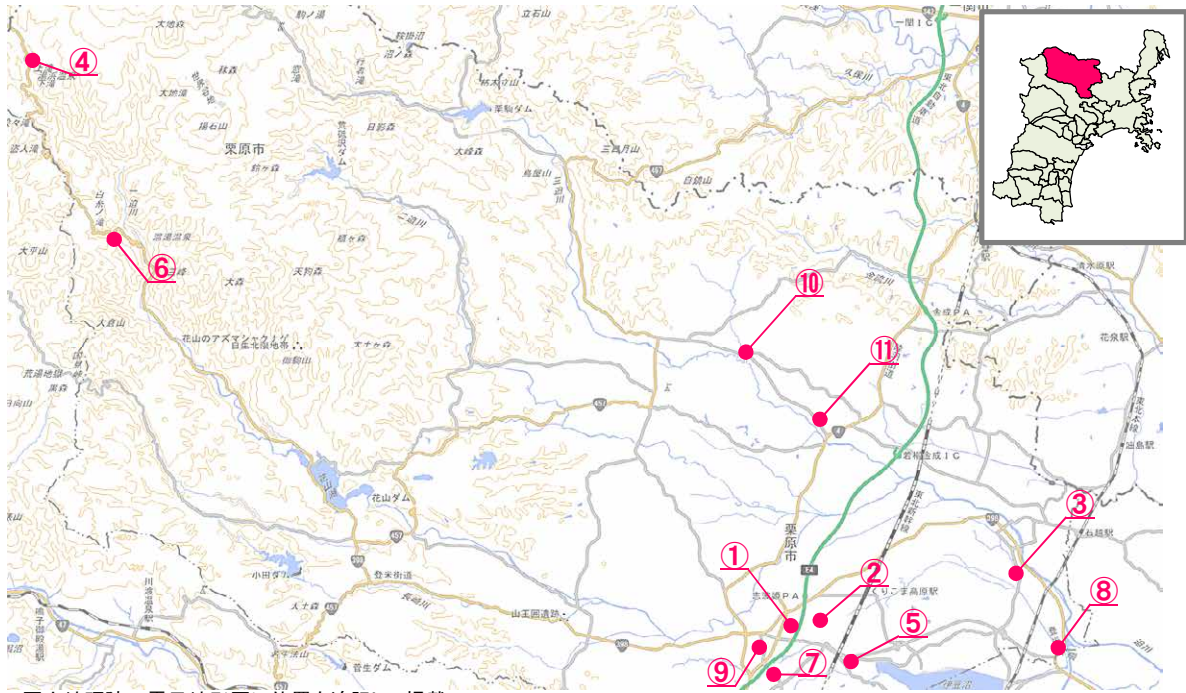
迫川等では、「災害に強い川づくり緊急対策事業」により、河道掘削や築堤工、護岸工等の治水対策を推進するとともに、堆積土砂や支障木で流下阻害が顕著な河川において、流下能力や沿川状況等を考慮し、順次堆積土砂や支障木の撤去等を推進するなど、適正な河川管理を図る。

③ 国道 398 号冬期通行規制(通行止め)の早期解除

当路線は、宮城・秋田両県の観光振興や交流促進等に重要な役割を果たすため、冬期通行規制の早期解除と春先の安全な通行確保を図る必要がある。

雪崩危険箇所等では、雪崩対策としてスノーシェッド整備を推進するとともに雪崩対策の進捗と併せて、気象データや斜面状況、雪崩危険箇所における対応実績等を収集し、除雪作業や春先の安全対策等に反映させる。また、秋田県等の関係機関と連携し、除雪や整備状況を見極め、冬期通行規制解除の早期化・安定化を図る。

道路施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① みやぎ県北高速幹線道路 栗原市築館萩沢後沢地内
国道4号築館バイパス接続

完成



① 令和元年6月
供用開始（完成）

着工前



② みやぎ県北高速幹線道路 栗原市築館萩沢白山前地内
萩沢忽滑沢本線橋

完成



② 令和元年6月
供用開始（完成）

着工前



③ (一) 若柳築館線 栗原市若柳川南地内
川南道路改良

施工中



③ 令和2年1月
施工中 (排水樋管施工中)

着工前



④ 国道398号 栗原市花山湯浜地内
湯浜1号スノーシェッド

施工中



④ 令和元年12月
施工中 (上部工延伸)

着工前



⑤ (主) 築館登米線 栗原市築館萩沢地内
萩沢道路改良

施工中



⑤ 令和2年1月
施工中 (地盤改良圧密沈下促進中)

着工前



⑥ 国道398号 栗原市花山温泉地内
温泉道路改良

施工中



⑥ 令和元年11月
施工中（道路拡幅部分完了）

着工前



⑦ (主) 河南築館線 栗原市築館萩沢土橋地内
萩沢土橋交通安全施設整備

施工中



⑦ 令和元年12月
施工中（擁壁工施工中）

着工前



⑧ 国道398号 栗原市若柳川南地内
川南舗装補修

完成



⑧ 令和元年12月
完成

着工前



⑨ (主) 河南築館線 栗原市築館内沢地内
(都) 源光町田線 内沢道路改築

完成



⑨ 令和元年8月
供用開始(完成)

着工前



⑩ (主) 中田栗駒線 栗原市栗駒里谷地内
杉橋橋梁補修

完成



⑩ 令和元年6月
完成

着工前



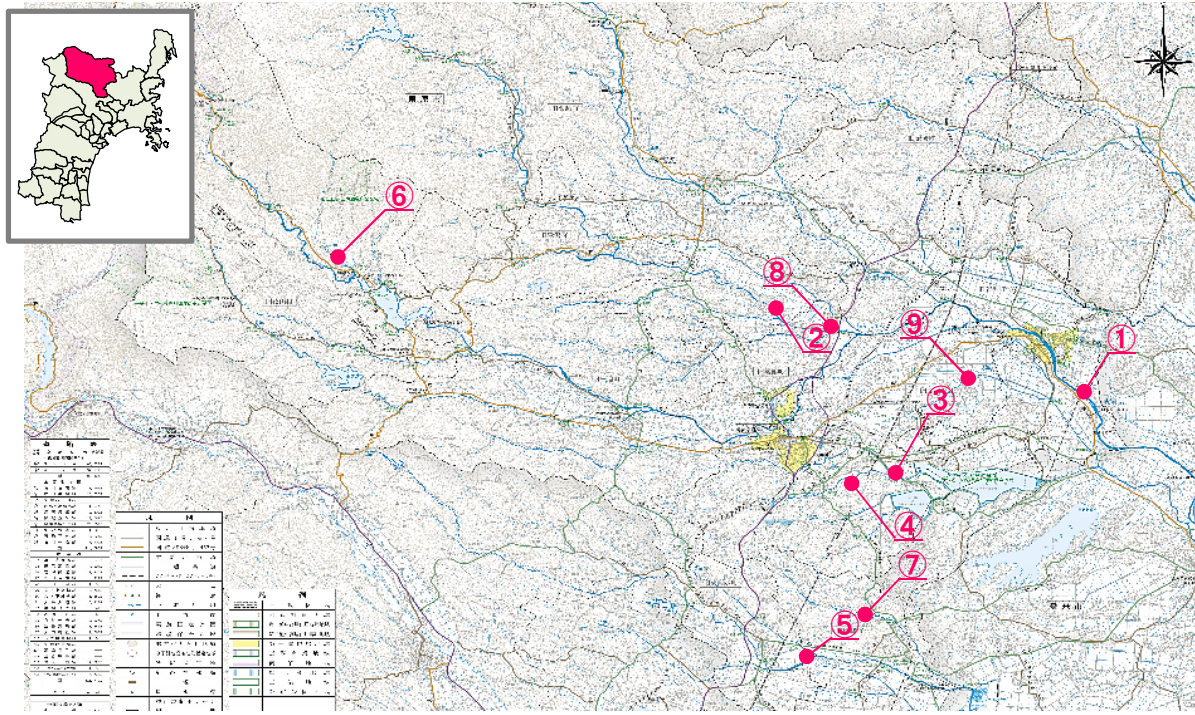
⑪ (主) 中田栗駒線 栗原市金成沢辺神林地内
神林舗装補修

完成



⑪ 令和2年1月
完成

河川施設の再生・復興状況の写真



着工前



① 迫川 栗原市若柳字川南土手外地内
迫川（若柳工区）河川改修

施工中



① 令和2年2月
施工中（河道掘削施工中）

着工前



② 二迫川 栗原市栗駒桜田下袋地内
迫川（二迫川工区）河川改修

施工中



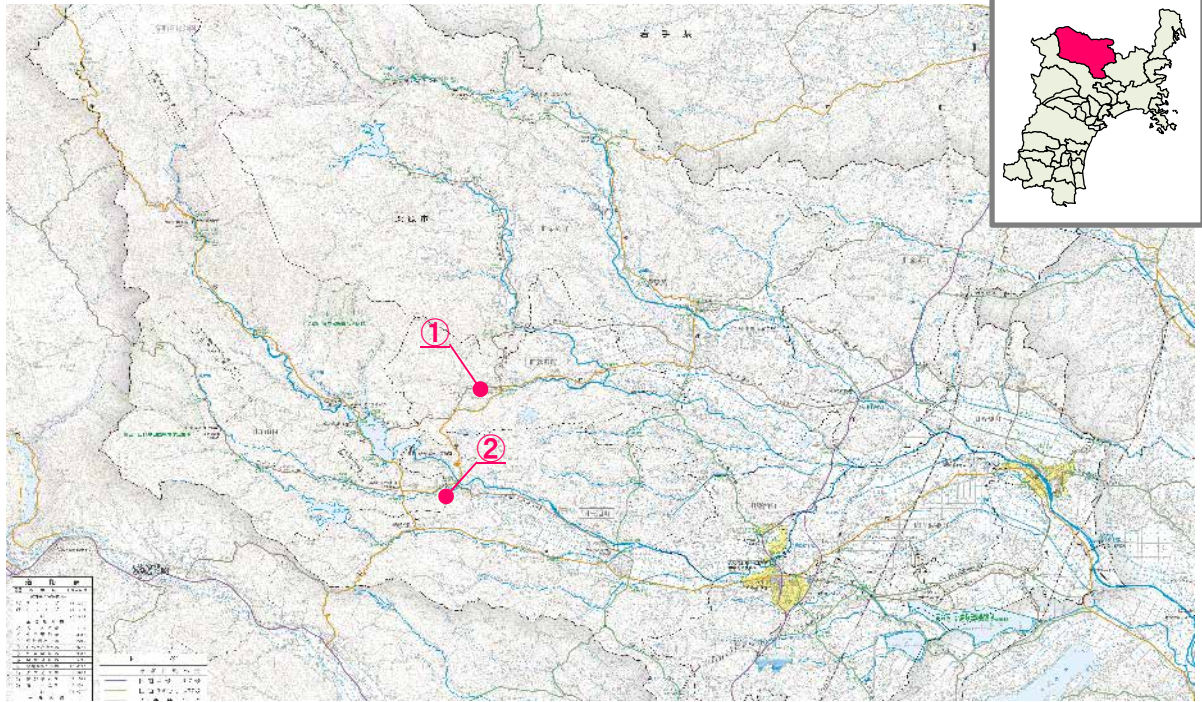
② 令和2年2月
施工中（築堤施工中）







砂防施設の再生・復興状況の写真



着工前



① 北沢向 栗原市鶯沢北沢向地内
北沢向急傾斜地崩壊対策

施工中



① 令和2年2月
施工中（法面对策施工中）

着工前



② 川口 栗原市一迫川口地内
川口急傾斜地崩壊対策

調査中



② 令和元年11月
調査中（ボーリング調査）



令和元年度 復旧・復興カレンダー

4月26日 東松島市・矢本海浜緑地 開園



東日本大震災の被害により閉園していた「矢本海浜緑地」が、大曲浜地区に場所を移転して再開園しました。

7月26日 石巻市・親子現場見学会を開催



建設業への理解を深めてもらうため、宮城県建設業協会石巻支部との共催で「2019 夏休み小学生と保護者の親子現場見学会」を(仮称)鎮守大橋の現場で開催しました。

8月30日 東松島市・南北上運河河川災害復旧 完了



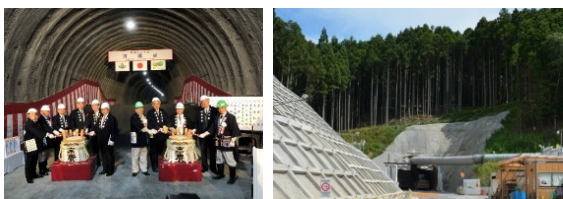
平成23年度に事業着手した南北上運河河川災害復旧事業について、事業延長L=2.2kmの整備が完了しました。

10月10日 東松島市・定川大橋 開通



東日本大震災の津波により上部工が流出する等甚大な被害を受けた、一般県道石巻工業港矢本線「定川大橋」が開通しました。

1月9日 女川町・崎山トンネル 貫通式典を開催



一般国道398号の崎山地区において、トンネル本体の掘削が完了したことから、貫通式典を開催しました。

7月9日 石巻市・小網倉浜復興道路 開通



平成24年度より事業を進めてきた小網倉浜復興道路について、石巻市小網倉地区の防災集団移転地と清水田浜地区を結ぶ事業延長L=1.6kmが開通しました。

7月26日 石巻市・ICT施工現場見学会を実施



南浜公園造成工事において、重機の3Dマシンコントロール・ガイダンスの導入やUAV進行管理などを導入しており、ICT施工・3次元化等の活用の参考とするため現場見学会を実施しました。

9月23日 石巻市・南浜津波復興祈念公園で植樹祭を開催



市民団体が構成される参加型維持管理運営検討協議会が主催となる「第3回石巻復興の森づくり植樹祭2019」が開催され、約800人の参加者により約7,000本のクロマツなどの苗木を植栽しました。

11月10日 東松島市・東名水門自動閉鎖システム運用開始



通信ネットワークによる緊急時の自動水門閉鎖システムが北北上運河・東名水門において運用を開始しました。現地操作が不要となることから、安全かつ迅速・確実な水門閉鎖が可能となります。

3月22日 女川町・小乗浜復興道路 開通



平成24年度より事業を進めてきた小乗浜復興道路について、女川町小乗浜地区と高白浜地区を結ぶ事業延長L=1.2kmが開通しました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

(1) 事務所の動き

令和元年度における東部土木事務所は、17 班体制(職員数 144 名(事務 31 名, 技術 61 名, 任期付き 15 名, 自治法派遣 12 名, 非常勤職員 10 名, 臨時職員 15 名))となっており、災害復旧事業、復興事業とともに、通常事業としての道路、公園、河川海岸等の整備や管理及び建築確認等の業務を行った。

令和元年度の当初事業費は、現年予算 54,881 百万円、明許繰越予算 28,608 百万円及び事故繰越予算 6,168 百万円で総計約 89,657 百万円となっており、技術職員のみならず用地職員等の事務職員も不足する状況であった。慢性的なマンパワー不足のなか、積算技術支援、工事監督支援、用地監理業務等、外部委託を最大限に活用しながら業務の推進を図った。また、昨年度から新たに事業監理業務(CM 業務)を実施し、約 100 箇所の現場においてマネジメント業者に工事の監理を委託した。

これら膨大な業務量を適正に執行するため、事務所では進行管理体制を一層強化し、二ヶ月に一度開催する進行管理委員会のほか、重点事業については個別の進行管理を行った。また、令和 2 年度内の復旧・復興事業完了に向け、用地部会、事業班進行管理委員会などきめ細やかな事業管理を行い、事業に遅れが生じないように取り組んだ。

また、「震災からの復旧復興」を県民の方々に実感していただくため、積極的な情報発信に努めた。具体的には、事務所広報誌発行のほか、工事現場における完成パースの掲示、現場見学会の積極的な開催、工事着手・完成時の式典の開催等を行い、復旧復興の「見える化」に努めた。

(2) 災害復旧事業

当所管内の公共土木施設災害復旧事業全 615 箇所のうち、全ての箇所において工事に着手し、585 箇所(約 95%)において工事を完了させた。金額ベースでは、全体事業費 2,447 億円に対し、着手済みが 2,266 億円(約 92%)、完了が 2,069 億円(約 84%)となった。

R2.3.31現在(事業費は本省変更額) ()内はH31.3.31時点

工種	事業箇所数			着手率(%)		完了率(%)		備考
	全体	着手済	うち完了	箇所ベース	箇所ベース	箇所ベース	箇所ベース	
河川・砂防	30 (30)	30 (30)	19 (17)	100.0% (100.0%)	63.3% (56.7%)			河川関係
海岸	25 (25)	25 (25)	18 (14)	100.0% (100.0%)	72.0% (56.0%)			着手率:100% 完了率:67.3%
道路	528 (528)	528 (528)	522 (519)	100.0% (100.0%)	98.9% (98.3%)			道路関係
橋梁	32 (32)	32 (32)	26 (25)	100.0% (100.0%)	81.3% (78.1%)			着手率:100% 完了率:97.9%
合計	615 (615)	615 (615)	585 (575)	100.0% (100.0%)	95.1% (93.5%)			
工種	事業費(億円)			着手率(%)		完了率(%)		備考
	全体	着手済	うち完了	事業費ベース	事業費ベース	事業費ベース	事業費ベース	
河川・砂防	1,380 (1355)	1,260 (1230)	1,146 (960)	91.3% (90.8%)	83.0% (70.8%)			河川関係
海岸	566 (561)	518 (496)	480 (390)	91.5% (88.4%)	84.8% (69.5%)			着手率:91.4% 完了率:83.6%
道路	237 (237)	220 (212)	210 (185)	92.8% (89.5%)	88.6% (78.1%)			道路関係
橋梁	294 (294)	268 (220)	233 (191)	91.2% (74.8%)	79.3% (65.0%)			着手率:91.9% 完了率:83.4%
合計	2,477 (2447)	2,266 (2158)	2,069 (1726)	91.5% (88.2%)	83.5% (70.5%)			

○本年度に完成した主な箇所

淀川、湊川、定川、南北上運河、谷川地先海岸、横須賀地先海岸

(一)石巻工業港矢本線大曲道路(定川大橋)災害, (主)女川牡鹿線野々浜道路災害



【横須賀地先海岸災害復旧(石巻市)】



【野々浜道路災害復旧(女川町)】



【大曲道路災害復旧(東松島市)】

(3) 復興事業

1. 多重防御による津波防災・減災対策

津波防護レベル(レベル 1)対策として、河川において 8 箇所、海岸において 15 箇所全ての災害復旧工事に着手し、14 箇所です工事が完了した。また、多重防御による津波減災レベル(レベル 2)対策として、(都)門脇流留線において高盛土構造の街路事業(復興交付金)を推進させ、一部供用を開始した。さらに、災害時の一時的な避難場所としても活用できる、防災機能を有した都市公園の「石巻南浜津波復興祈念公園」や「矢本海浜緑地」の整備を進めており、このうち矢本海浜緑地は平成 31 年度 4 月 26 日にリニューアルオープンした。

施設別	箇所数	着手	R2.3 迄完	完成率	備 考
河川 堤防	8	8	6	75%	【工事中】相川沢川, 大原川 【完 成】湊川, 淀川, 女川, 定川, 南北上運河, 北上運河
海岸保 全施設	15	15	8	53%	【工事中】白浜, 長塩谷, 大谷川, 清水田, 大原, 長浜, 州崎, 長石 【完 成】横須賀, 谷川, 東侍浜, 石巻長浜, 大曲, 東名, 長浜, 仁斗田,
計	23	23	14	61%	



【門脇流留線魚町工区】



【矢本海浜緑地】

2. 復興まちづくりを支援する道路整備

被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業などの市・町の復興まちづくりに関連する復興道路の整備は、全体事業費約 1,100 億円 10 路線 25 箇所です実施しており、これまでに 8 地区です工事が完了している。今年度は、(主)石巻鮎川線小網倉浜工区が令和元年 7 月、(主)女川牡鹿線小乗浜工区が令和 2 年 3 月に供用を開始するなど、事業の進捗が大きく図られた。

【道路整備事業】

R2.3.31時点

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	契約済額 (百万円)	執行済額 (百万円)	R2年度事業内容	工期
石巻市	(国)398号	相川	1.91	8,821	7,645	6,522	道路改良、舗装、トンネル照明設備	H23～R2
	"	雄勝	2.89	7,204	5,399	1,817	用地補償、道路改良、橋梁上下部	H24～R2
	"	湊	1.50	2,330	2,026	1,889	道路改良	H24～R2
	(主)石巻鮎川線	小網倉浜	1.82	1,790	1,774	1,774	[完了]	H24～R1
	"	給分浜	2.06	4,400	3,643	857	用地補償、道路改良、函渠工、護岸工	H24～R2
	"	十八成浜	2.08	3,644	2,956	1,866	用地補償、道路改良	H24～R2
	(主)女川牡鹿線	鮫浦	1.40	1,700	1,208	1,205	台帳整備	H24～R2
	"	大谷川浜	0.92	1,450	1,221	1,219	台帳整備	H24～R2
	"	谷川浜	1.54	1,350	1,285	1,282	台帳整備	H24～R2
	(一)石巻雄勝線	藤巻	0.94	2,360	1,305	1,001	道路改良(直轄委託)、道路改良(直営)	H24～R2
(一)釜谷大須雄勝線	伊勢畑	0.92	3,876	2,822	1,436	道路改良	H25～R2	
計 5路線	11箇所	18.0	38,925	31,284	20,868			
女川町	(国)398号	市街地	2.9	3,644	3,610	4,963	台帳整備	H23～R2
	"	市街地(2)	1.47	1,363	1,359		台帳整備	
	"	御前浜	0.72	792	725	725	[完了]	H23～H30
	(主)女川牡鹿線	飯子浜	2.86	6,470	4,348	2,617	用地買収、道路改良工、橋梁上部工、台帳整備	H23～R2
	"	小栗浜	1.05	3,012	2,855	2,683	道路改良工、台帳整備	H24～R2
	"	高白	1.16	2,317	1,209	946	補強土壁工、道路改良工、舗装、台帳整備	H24～R2
	(一)出島線	寺間	1.20	755	577	418	土工、道路改良工、舗装、台帳整備	H23～R2
計 3路線	7箇所	11.4	18,353	14,683	12,354			
東松島市	(主)奥松島松島公園線	州崎	3.00	5,314	4,390	3,127	用地補償、盛土工、道路改良工、舗装工	H24～R2
	"	宮戸	1.06	5,560	4,549	3,369	用地補償、地盤改良工、橋梁上部工、仮橋撤去工	H24～R2
	計 1路線	2箇所	4.1	10,874	8,939	6,496		
計 7路線	20箇所	33.4	68,152	54,905	39,718			

【街路整備事業】

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	契約済額 (百万円)	執行済額 (百万円)	R2年度事業内容	工期
石巻市	(都)大街道石巻港線		0.87	775	775	775	[完了]	H23～R1
	(都)門脇流留線	門脇地区	4.20	22,880	19,321	14,321	用地補償、道路改築	H24～R2
	"	南浜地区	1.10	1,400	732	229	用地補償、道路改築	H24～R2
	"	魚町地区	2.60	11,270	8,487	6,599	用地補償、道路改築	H24～R2
東松島市	(都)矢本門脇線	市街地(2)	3.98	5,643	5,391	4,375	道路改良工、橋梁上部工、舗装工	H24～R2
計 3路線	5箇所	12.8	41,968	34,706	26,299			
合計 10路線	25箇所	46.2	110,120	89,611	66,016	着手率:箇所100%、事業費81.4%		



【小網倉浜復興道路(R1.7月供用開始)】



【小乗浜復興道路(R2.3月供用開始)】

3. 防災道路ネットワーク整備

①広域的な防災道路や半島部などを連絡する道路の整備

大規模災害時においても確実に交通ルートが確保できるよう、地域間の連携を強化する道路と、半島部などを連絡する道路を重点的に整備した。

今年度は、(国)398号崎山トンネルの貫通式典が令和2年1月9日に開催されるなど、各事業において着実に進捗が図られている。

【防災道路ネットワーク整備事業】

R2.3.31時点

市町名	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	契約済額 (百万円)	執行済額 (百万円)	R2年度事業内容	工期
石巻市	(国)398号	大瓜	3.4	13,484	13,386	13,302	工事用道路撤去	H24～R2
	(主)石巻鮎川線	風越(Ⅱ)	1.2	6,109	4,217	2,780	橋梁上部工、道路改良工、舗装、台帳整備	H19～R2
	(一)石巻雄勝線	雄勝峠	17.0	3,192	2,833	1,421	用地補償、道路改良	H23～R2
	(一)石巻女川インター線	蛇田	0.34	483	483	483	[完了]	H24～H27
計 4路線	4箇所	21.9	23,268	20,919	17,986			
女川町	(国)398号	崎山	0.99	3,070	2,427	1,344	トンネル工、道路改良工、舗装、台帳整備	H27～R2
	(一)石巻女川線	浦宿	1.08	7,590	5,598	4,039	JR協定、橋梁上部工、道路改良、舗装、台帳整備	H20～R2
	(主)女川牡鹿線	高白	1.46	5,424	2,691	2,166	用地買収、道路改良、舗装、台帳整備	H24～R2
計 3路線	3箇所	3.5	16,083	10,716	7,549			
計 6路線	7箇所	25.5	39,351	31,636	25,535	着手率:箇所100%、事業費80.4%		



【風越(Ⅱ)道路改良(石巻市)】



【浦宿バイパス(女川町)】



【崎山道路改良(女川町)】

②緊急輸送道路及び主要幹線道路等の橋梁耐震化

緊急輸送道路上の橋梁耐震対策については、開北橋の完了により管内すべてで完了した。引き続き主要幹線道路における長大橋(神取橋、及川橋)の耐震補強について重点的に整備を進めた。

市町名	路線名	橋梁名	橋長(m)	全体事業費(百万円)	契約済額(百万円)	執行済額(百万円)	R2年度事業内容	工期
石巻市	(主)石巻河北線	開北橋	285.0	430		430	【完了】	H20~H26
	(主)河南米山線	神取橋	287.1	471		405	下部工巻立て補強	H24~R2
	(主)河南築館線	及川橋	205.9	508		246	下部工巻立て補強	H24~R2
	(国)398号	水浜橋	63.0	169		169	【完了】	H30~R1
	(主)石巻鮎川線	風越橋	186.0	200		114	下部工巻立て補強工、落橋防止装置設置工	R1~R2
	(国)398号	呼沢橋	80.0	155		48	下部工巻立て補強工、変位制限装置設置工	R1~R2
	(国)398号	入釜谷橋	73.0	125		20	下部工巻立て補強工、変位制限装置設置工	R1~R2
	(国)398号	鞍掛橋	116.0	80		20	下部工巻立て補強工、落橋防止装置設置工	R1~R2
計 8路線			1296.0	2,138	0	1,452	着手率:箇所100%、完成率:事業費67.9%	

市町名	路線名	箇所名	延長(m)	全体事業費(百万円)	契約済額(百万円)	執行済額(百万円)	R2年度事業内容	工期
	(国)398号	桐ヶ崎	553.0	418		275	待受式落石防護網工	H28~R2
	(主)石巻鮎川線	給分浜	103.0	149		80	現場吹付砕工	H29~R2
	(一)牡鹿半島公園線	新山浜	114.0	119		119	【完了】	H29~R1
計 3路線			770.0	686	0	474	着手率:箇所100%、完成率:事業費69.1%	



【水浜橋耐震補強工事 完成】



【神取橋耐震補強 施工中】



【給分浜 道路路面災害防除工事】

(4) 9年目の課題

○事業用地買収の推進

災害復旧事業及び復興事業に伴う用地取得については、令和2年2月末現在で合わせて3,983筆の用地取得が必要であり、災害復旧事業では、1,567筆中1,564筆(99.8%)を、復興事業では、2,416筆中2,286筆(94.6%)を取得した。用地取得にあたっては、任意交渉による契約締結に努めているが、相続や共有などの要因により土地収用法を活用した取得をせざるを得ない案件も多い。

当所では、県の7土木事務所の中でも取得筆数が最も多い膨大な量の用地取得を推進するため、外部委託を積極的に活用することとし、用地取得のための交渉を行

う「用地補償総合技術業務委託」や用地取得業務のマネジメントを行う「用地監理業務委託」を発注し、用地取得の着実な推進に努めている。

今後取得を要する事業用地の筆数については、令和2年2月末現在で、災害復旧事業については3筆、復興事業では130筆、両事業合計で133筆となっており、復興期間中の全筆取得に向けて補償コンサルタント業者と協力しながら事業を進めていく。

特定の用地班業務が急増した場合、当所では班毎の事務分担を見直しするほか、他班からの人的支援について調整を図っている。早期の用地取得が喫緊の課題となる中、年度当初の事務配分が固定化してしまうと、円滑な用地取得に支障を来すことから、日頃から用地班同士の風通しを良くし、難局を用地班全体で乗り切っていくよう、班間の事務負担の平準化に努めている。

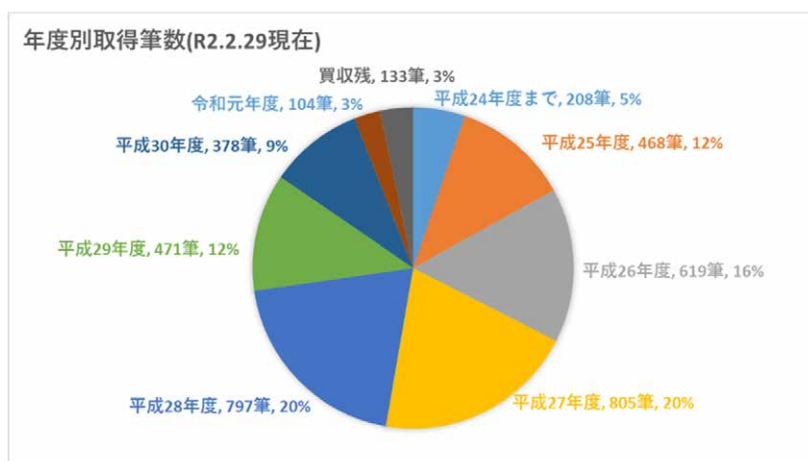
事業用地(事業別)の取得状況

R2.3.31現在

	箇所数	要取得筆数	取得済筆数	残筆数	取得率
復旧事業	91	1,567	1,564	3	99.8%
復興事業	38	2,416	2,286	130	94.6%
計	129	3,983	3,850	133	96.7%

※要取得筆数については、丈量図作成中箇所を含むため確定値ではない。

事業用地取得の経過



○外部委託の更なる活用

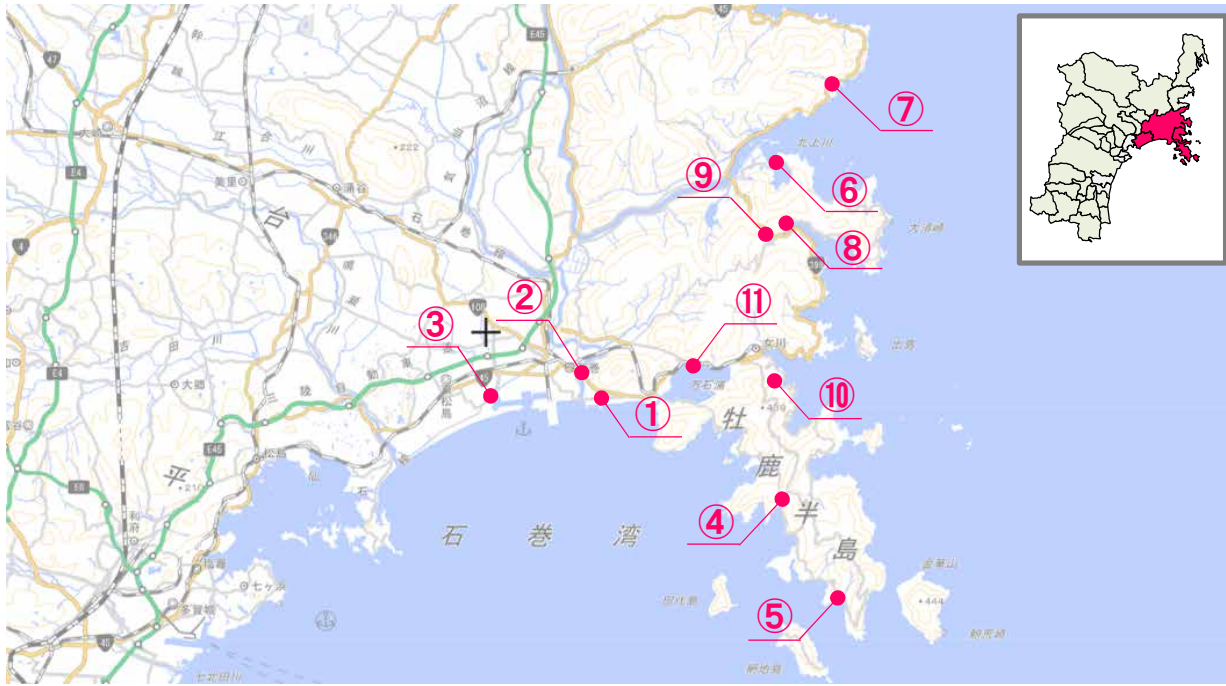
当所は震災により大きな被害をうけた地域を所管しているため、復旧・復興事業のピークが発展期最終年度の令和2年度まで継続する見込みである。現在でも職員の時間外における長時間勤務が慢性化している状況であるが、今後も『復旧復興の令和2年度完了』に向け、マンパワー不足が一層深刻化するものと懸念されることから、従来から行っていた積算技術支援業務、工事監督員支援業務や技術資料作成業務

等を一括して行う、事業監理業務(CM 業務)を新たに発注し、事業の更なる効率的、効果的な進捗を目指すこととした。

CM 業務は管内で 11 件発注しており、約 100 工区の現場においてマネジメント業者による事業監理が行われている。CM 業者には、その実力を最大限発揮してもらえよう、公共事業の基本的な事項は押さえながらも、民間の発想の自由度を与え、効果的・効率的な工事進捗に努めさせている。また、所内の事業進行管理委員会へも参加させ、直接進捗状況等を報告させている。

CM 業務の成果が、事業進捗に大きな影響を与えることから、引き続き、発注者・監理業務受注者・施工業者の三者が同じ方向性の基、効率的・効果的な工事の進捗を目指して鋭意努力していく。

道路施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① (都) 門脇流留線 石巻市魚町
着工前

施工中



① 令和2年3月 現在
(魚町工区において部分供用開始)

着工前



② 内海橋災害復旧 石巻市中央地内
着工前

施工中



② 令和2年3月 現在
上部工 完成

着工前



③ 定川大橋災害復旧 石巻市門脇地内
着工前

施工中



③ 令和元年10月 現在
本橋供用（仮橋撤去中）

着工前



④ 小網倉浜復興道路 石巻市小網倉浜地内
着工前

完成／施工中



④ 令和元年7月9日
完成

着工前



⑤ 十八成浜復興道路 石巻市十八成浜地内
着工前

施工中



⑤ 令和2年3月 現在
本線一部 供用

着工前



⑥ 尾の崎橋災害復旧 石巻市長面地内
着工前

施工中



⑥ 令和2年3月 現在
本復旧（上部工） 施工中

着工前



⑦ 相川復興道路 石巻市北上町十三浜字相川地内
橋梁上部工・取付道路流出状況

施工中



⑦ 令和2年3月 現在
本工事施工中（相川3号橋周辺）

着工前



⑧ 伊勢畑復興道路 石巻市雄勝町伊勢畑地内
着工前（防集団地予定箇所）

施工中



⑧ 令和2年3月 現在
本工事施工中

着工前



⑨ 雄勝復興道路 石巻市雄勝町雄勝地内
雄勝3号橋着工前

施工中



⑨ 令和2年3月 現在
本工事施工中

着工前



⑩ 小乗浜復興道路 牡鹿郡女川町小乗浜地内
着工前

完成



⑩ 令和2年3月22日
完成

着工前



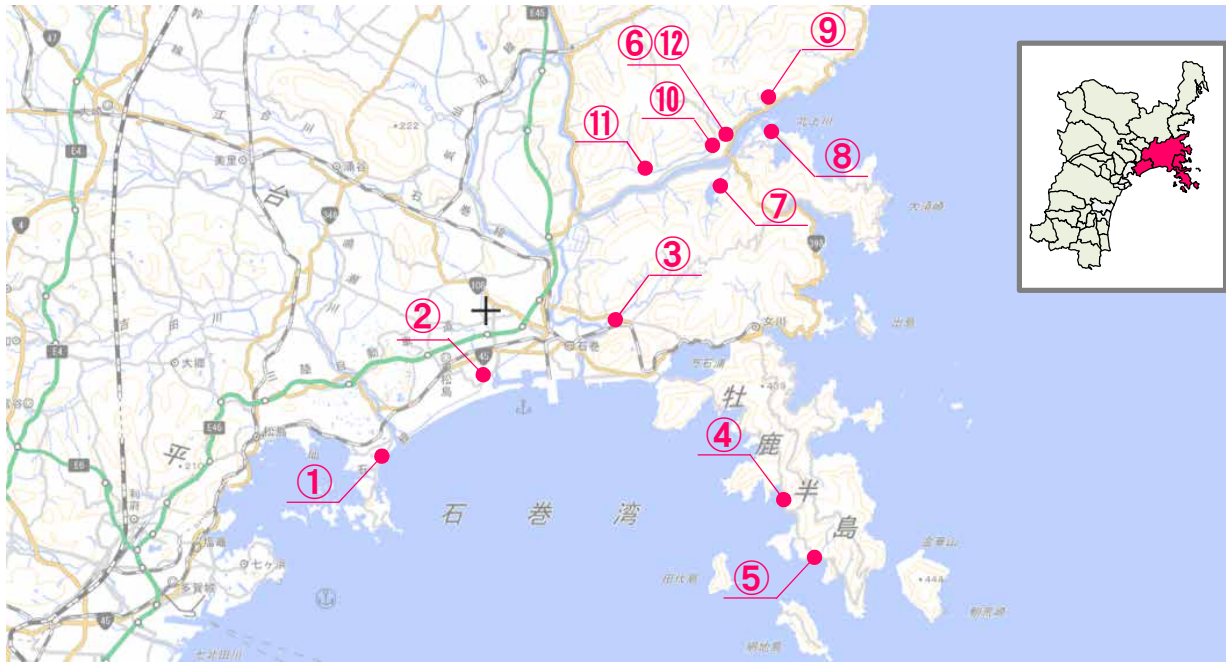
⑪ 浦宿BP 牡鹿郡女川町浦宿浜地内
着工前

施工中



⑪ 令和2年3月 現在
上部工施工中

河川・海岸保全施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 州崎海岸 東松島市松ヶ島地内
海岸堤防復旧工事

施工中



① 令和2年3月 現在
本復旧 施工中

着工前



② 南北上運河 東松島市大曲地内
着工前

施工中



② 令和2年3月 現在
法覆護岸工 施工中

着工前



③ 真野川 石巻市大瓜地内
河川堤防復旧工事

施工中



③ 令和2年3月 現在
施工中

着工前



④ 淀川河川災害 石巻市十八浜地内
河川堤防沈下欠壊

完成



④ 令和2年1月
完成

着工前



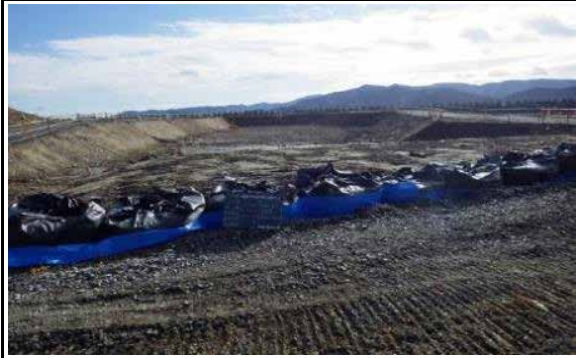
⑤ 清水田地区海岸外 石巻市清水田浜地先外
海岸堤防復旧工事

施工中



⑤ 令和2年3月 現在
施工中

着工前



⑥ 長塩谷 石巻市十三浜長塩谷地内
海岸堤防復旧工事

施工中



⑥ 令和2年3月 現在
施工中

着工前



⑦ 一級河川北上川水系富士川 石巻市針岡地内
河川堤防・樋門整備

施工中



⑦ 令和2年3月 現在
施工中

着工前



⑧ 横須賀地区海岸 石巻市長面地内
防潮堤 整備

施工中



⑧ 令和2年3月 現在
施工中

着工前



⑨ 311地震災第5020号 石巻市北上町十三浜地内
追波沢川 河川堤防沈下

施工中



⑨ 令和2年3月 現在
本復旧 施工中

着工前



⑩ 311地震災第5020号 石巻市北上町橋浦 地内
皿貝川 河川堤防沈下

施工中



⑩ 令和2年3月 現在
本復旧 施工中

着工前



⑪ 311地震災第5020号 石巻市大網 地内
中島川 河川堤防沈下

施工中



⑪ 令和2年3月 現在
本復旧 施工中

着工前



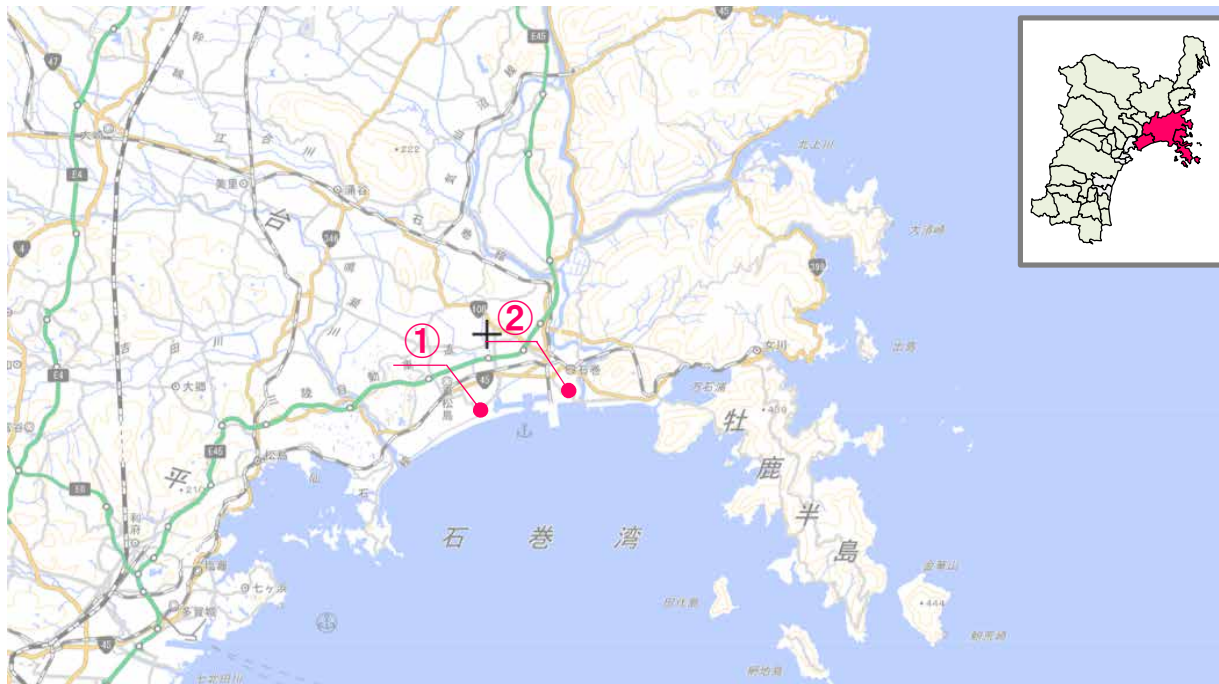
⑫ 311地震災第5020号 石巻市北上町十三浜 地内
大沢川 河川堤防沈下

施工中



⑫ 令和2年3月 現在
本復旧 施工中

公園施設の再生・復興状況の写真



国土地理院の電子地形図に位置を追記して掲載

着工前



① 矢本海浜緑地 東松島市大曲地内
着工前

完成



① 平成31年4月
開園

着工前



② 南浜津波復興記念公園 石巻市南浜地内
着工前

施工中



② 令和2年3月 現在
(造成工事完了)



えがお
笑顔



はいっ ずんだもちー



むすび丸